

や **な** い 議会だより

12月定例会

Yanai City Council Information

2024.1.25 No.76

【主な内容】

- ・新しい議会構成 2頁
- ・定例会の概要 4頁
- ・一般質問の要旨 6頁
- ・委員会での審査 11頁



令和6年 柳井市二十歳の集い

正副議長及び議会選出監査委員



副議長 平井 保彦



議長 山本 達也



監査委員 藤沢 宏司

新しい議会構成決定

令和5年12月21日に、新しい正副議長が選挙により決定しました。また、各常任委員会等の委員が選任されました。

総務文教厚生常任委員会 (8人)

総合政策部、総務部、市民部、健康福祉部及び教育委員会等の所管に関すること



◎岩田 優美



○岡本 泰行



坂ノ井 徳



篠脇 丈毅



田中 晴美



長友 光子



平井 保彦



山本 達也

◎は委員長
○は副委員長

各委員会は次の構成により審査を行います。
(委員の任期…令和6年1月12日〜令和7年12月31日)

議会選出各種委員一覧

柳井地域広域 水道企業団議員	岡村茂樹 川崎孝昭
柳井地区広域 消防組合議員	岩田優美 篠脇丈毅 三島好雄 山本達也
周東環境衛生 組合議員	君国泰照 坂ノ井徳 田中晴美
農業振興対策 協議会委員	平井保彦
市営住宅入居者 選考委員会委員	岡本泰行 川崎孝昭 下村太郎 中川隆志
都市計画 審議会委員	岩田優美 君国泰照 坂ノ井徳 藤沢宏司 三島好雄
環境 審議会委員	岡村茂樹 下村太郎 中川隆志
民生委員 推薦会委員	岡本泰行 山本達也
学校給食センター 運営審議会委員	長友光子
献血推進 協議会委員	平井保彦
高齢者保健福祉 推進協議会委員	田中晴美
西福祉センター 運営審議会委員	長友光子 平岡実千男
空家等対策 協議会委員	藤沢宏司
平郡航路(有) 取締役	篠脇丈毅 平岡実千男
平郡航路(有) 監査役	藤沢宏司

建設経済水道常任委員会(8人)

建設部、上下水道部、経済部及び農業委員会の所管に関すること



○岡村 茂樹



川崎 孝昭



君国 泰照



下村 太郎



中川 隆志



平岡 実千男



藤沢 宏司



◎三島 好雄

議会運営委員会(6人)

岩田 優美 君国 泰照 坂ノ井 徳

◎篠脇 丈毅 ○平岡 実千男 藤沢 宏司

議会だより編集委員会(4人)

岡村 茂樹 ○岡本 泰行 ◎長友 光子

平岡 実千男

第4回定例会12月6日(水)から21日(木)までの16日間の会期で開催しました。

今定例会では、初日に、議案17件及び報告3件が市長から提案され、補足説明、質疑の後、議案17件については、所管の常任委員会に付託しました。また、請願1件及び陳情5件が上程され、請願は総務文教厚生常任委員会に付託し、陳情は配布・表題等の読み上げがなされました。12月8日に追加議案2件が市長から提案され、補足説明、質疑の後、所管の常任委員会に付託されました。

一般質問は12月6日に3人、7日に5人、8日に1人の計9人の議員が、20項目にわたり、市長、教

育長及び関係参与に質問を行いました。

会期中の12月11日に建設経済水道、12日に総務文教厚生各常任委員会をそれぞれ開催し、付託議案等について審査を行いました。

21日の本会議最終日は、議案19件、請願1件及び閉会中の継続審査となっていた令和4年度決算の認定5件について委員会での審査の経過と結果が報告され、討論・採決を行い、議案及び認定は、いずれも原案のとおり可決・認定としました。請願については、不採択と決しました。

その後、正副議長の選挙、常任委員会委員の選任等を行いました。



**令和5年度
柳井市一般会計補正予算
(第7号)**

本議案は、一般会計について6億5,468万円を追加するもので、歳出の主なものは次のとおりです。
総務費 戸籍住民基本台帳費の委託料は、戸籍の氏名に振り仮名を

追加する法改正に伴い、戸籍で公証された氏名の振り仮名を、住民票に記載するための住民基本台帳システムの改修に係る経費が計上されています。

民生費 児童福祉総務費の負担金補助及び交付金は、私立保育所に対して、物価高騰に伴う給食食材費増額分や使用済みおむつを保育

所で処分するための保管庫等の購入費用を支援する経費が計上されています。

教育費 体育施設費は、弓道場進入路及び駐車場等整備に係る測量・設計業務に要する経費が計上されています。本経費は法面の補強等の必要が生じたことから、委託料を増額補正するものです。

**令和5年度
柳井市一般会計補正予算
(第8号)**

本議案は、国の一般会計補正予算(第1号)の成立を受けて、一般会計について5億7,421万7,000円を追加するもので、歳出の主なものは次のとおりです。

民生費 物価高騰対応重点支援給付金事業費については、令和5年度住民税非課税世帯に對して、1世帯当たり7万円の給付金を計上するもので、令和6年2月中旬から支給を予定しています。



総務費 企画費には「やない暮らし応援買物券」の配布に要する経費が計上されています。これは物価高騰の影響を受けた市民の生活支援を図るため、令和6年2月1日現在の市民を対象に、買物券5,000円分（共通券1,000円×3枚、小規模店専用券1,000円×2枚）の配布を行うものです。

令和5年12月定例会議案等の審議結果

【全会一致で議決した議案等】

【議案】

- ・柳井市監査委員条例等の一部改正について
- ・柳井市議会議員の議員報酬及び費用弁償支給条例の一部改正について
- ・柳井市パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例及び柳井市フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の一部改正について
- ・柳井市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について
- ・柳井市基金条例の一部改正について
- ・柳井市平郡西テレビ放送共同受信施設の指定管理者の指定について
- ・字の区域の変更について
- ・市道路線の認定について
- ・市道路線の廃止について
- ・損害賠償に関する和解及び額の決定について
- ・令和5年度柳井市一般会計補正予算（第7号）
- ・令和5年度柳井市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
- ・令和5年度柳井市市有林野区事業特別会計補正予算（第1号）
- ・令和5年度柳井市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
- ・令和5年度柳井市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）
- ・令和5年度柳井市水道事業会計補正予算（第2号）

- ・令和5年度柳井市下水道事業会計補正予算（第1号）
- ・柳井市国民健康保険税条例の一部改正について
- ・令和5年度柳井市一般会計補正予算（第8号）

【認定】

- ・令和4年度柳井市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
- ・令和4年度柳井市市有林野区事業特別会計歳入歳出決算認定について
- ・令和4年度柳井市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
- ・令和4年度柳井市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について

【同意】

- ・監査委員の選任について（藤沢 宏司 氏）

【報告】

- ・教育委員会事務の点検及び評価について
- ・専決処分の報告について（2件）

【陳情】・・・・・・・・（配布・表題等の朗読）

- ・柳井市小中学校教育条件等整備充実についての現状と希望事項
- ・要望書 商工業の振興について
- ・令和6年度税制改正に関する提言について
- ・双葉愛保育園の認可に関する陳情
- ・「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書

	審議結果	各会派議員の賛否			賛否数	
		政友 クラブ	やない 経政会	1人会派		
1 2月定例会で賛否が分かれた議案等 ○：賛成 ●：反対 △：退席 欠：欠席 ※議長は表決に加わりません。		藤平 沢井 宏保 司彦	君山 国本 泰達 照也	田岩 篠坂 平岡 川三中 長岡 下 中田 脇ノ岡 本崎 島川 友村 村 井 実泰 孝好 隆光 茂太 美 美 毅 徳 男 行 昭 雄 志 子 樹 郎	○ ● 賛成 反対	
【認定第3号】 令和4年度柳井市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○ ○	○ ※	○ ○ ○ ● ○ ○ ○ ○ ● ● ○ ○	12	3
【請願第1号】 柳井市長に上関町の核燃料廃棄物中間貯蔵施設建設の反対を表明するように求める請願書	不採択	● ●	● ※	● ● ● ○ △ ● ● ● ○ ○ ● ●	3	11

一般質問の要旨

上関町の中間貯蔵施設の事前の配慮について
柳井幼稚園の休園について



君国 泰照 議員

問 上関町の将来の展望や発展することは大変喜ばしいことであります。しかしながら中国電力も上関町も近隣市町に説明も挨拶もなく全く配慮に欠けております。

その結果、住民軽視だと反対運動が起き、特に原発反対派や慎重派の市民が多い中で今回の抜き打ちの行動は大きなミスを犯したのであります。

国策と言えども国民の平和と安心・安全を守ることは喫緊の課題です。柳井市は対岸の火事ではなく柳井市の将来にわたる死活問題でもあります。そこで国・県・上関町に対しての今後の対応についてお尋ねいたします。

答 11月13日に柳井広域圏の上関町を除く1市3町で協議し、今後の方向性として①中国電力株式会社から説明等の申し出があった場合は、②1市3町がそれぞれ個別に応じる、③その際には、不安感や不信感を抱いている周辺1市3町の住民に対して

きちんと向き合うよう、中国電力株式会社に要請する、③1市3町に対する情報提供等、慎重な対応と一定の配慮を求めため、柳井市長が代表して上関町長を直接訪問し、強く要請する、④この件に関する1市3町での協議結果については、透明性を確保する観点から、今後オープンにしていくとした。引き続き1市3町で問題意識を共有しながら、住民への情報提供の機会の確保を含めてしっかりと対応していきたい。

問 少子化の影響で長年親しまれたお山の柳井幼稚園が休園となり幼稚園児の振り分けと、四度の請願のあった双葉愛保育園の再度の認可の陳情についてお尋ねいたします。

答 待機児童が発生していない状況や、今後も供給が必要を上回り続ける状況が見込まれることから、利用希望に応じた適正な定員の維持と施設の改修・整備に努めることで、既存の特定教育・保育施設での受入体制を確保していきたいと考えている。

郷土の偉人、長岡外史について
いぬいとみこ記念文庫について
低所得世帯支援を早急に



三島 好雄 議員

問 柳井出身の偉人「長岡外史」はヨーロッパからスキーを学び、日本に広めた。また、国産の飛行機を作るためヨーロッパから飛行機を輸入し、国産機を作り、民間航空の発展に尽くされました。天神並木通りに「長岡外史生誕碑」があるが、わかりにくいので紹介看板を作ってPRしてはどうか。

答 本市では長岡外史を始めとして、日本の航空界、近代化に貢献した人物が多く輩出されており、その功績を郷土史講座や広報やないに加え、みどりが丘図書館を始め様々な場所や機会を活用し、発信していきたい。

問 いぬいとみこ記念文庫ができた経緯と、これからの市民に対するPRはどうするのか。

答 終戦から50年の年にあつた平成7年にいぬいとみこ記念文庫発起人会が発足しており、募金活動に取り組み、平成8年3月15日にいぬい作品を50冊、同氏が出版社勤務時代に手掛けられた世界児童文学集を

30冊、合計80冊を柳井図書館に寄贈していただいたことが、いぬいとみこ記念文庫設立の経緯である。間もなく開館するみどりが丘図書館においても、いぬいとみこ記念文庫は継続して設置する。作中に描かれる柳井の様子や作品の魅力なども含め、来館いただいたお客様に、よりわかりやすい表示へのリニューアルを予定しており、イベントなどを通じて、その功績の周知、PRを引き続き行っていく。

問 11月29日、参議院本会議で令和5年度補正予算が成立した。これを機に、経済対策として、低所得世帯支援について、一世帯当たり7万円をすみやか予算化し、できれば年内に配っていただけよう要望する。

答 議会運営委員会においてお願い申し上げたとおり、令和5年12月8日には、他の施策と併せ、補正予算として追加提出するが、電算改修等を考慮すると2023年の内に支給は困難な状況である。

使用済み核燃料の中間貯蔵施設
問題について
加齢性難聴者の補聴器購入助成
について



長友 光子 議員

問 市長は国と電力会社に、市民に説明と責任ある対応を求めることを表明されましたが、どうなっていますか。市としても、建設に伴う危険性等の客観的な情報を提供すべきではありませんか。施設の建設に関する市民の意見を集約し、周辺自治体と協力して、県に申し入れるべきではありませんか。

答 11月28日に中国電力株式会社から来庁した際には、住民の声にきちんと向き合うよう要請し、説明と責任ある対応を求めた。一方、国に対しては、原子力エネルギー政策の今後の方針や見通しに基づき、立地自治体だけでなく周辺自治体へも丁寧かつ慎重な対応をお願いしたいと考えている。市民への客観的な情報提供については、第一義的には、本事業を計画している電力事業者において、安全性の確保など技術的・専門的な部分について、様々な疑問に答えるなど、情報提供や説明責任を果たすことが重要と考えている。今後、1市3町で引き続き協議してい

くが、山口県に対する対応等についてもいつかの段階において協議していく必要があると認識している。

問 高齢者の二分の一が難聴と言われています。補聴器の使用は、生活の質の向上に大変効果的であるばかりでなく、社会参加の促進・認知症予防の観点からも重要です。しかし、補聴器は大変高額で、経済的理由から購入できない人が大勢います。加齢性難聴者への補聴器購入助成が急がれるのではないのでしょうか。

答 加齢性難聴者の補聴器購入費の助成については、聴覚機能の低下がみられる高齢者全般に関わるものであることから、全国市長会において、令和5年度実施した国に対する提言の中で、加齢性難聴者等の軽度・中等度難聴者の補聴器購入に対する補助制度の創設について、積極的な措置を講じることを求めています。

道路（市道）、水路等の社会基盤整備状況について
市道等の維持管理について



岡村 茂樹 議員

問 令和4年第1回柳井市議会定例会において「改良等の要望につきましては、関係者と現地を確認いたしました。地元の合意形成が図られているところから、緊急性等の優先度を勘案いたしまして、計画的に対応をしてきております。」との答弁をされていますが、令和4年度においては、どのような対応をされてきたのかお伺いいたします。

答 令和4年度の実績として、道路維持工事は、大島地区などの8路線において老朽化した道路側溝の補修や整備及びブロック積等による路肩補修を行っている。道路改良工事については、日積地区の道路拡幅と柳井地区の待避所設置を行っている。舗装工事は、市内11路線において舗装の打替えまたはオーバーレイによる舗装工事を約1,000m施工している。市民から補修等の要望があった際には、職員が現地を確認し、職員が対応できるものについては職員が、困難なものについては業者による維持補修工事を行っている。

る。今後とも安全に通行していただけるよう、計画的に改良や維持補修工事を進めていきたい。

問 市道等に生えている雑草などの草刈りについては、どのように対応されているのかお伺いいたします。

答 地元による草刈り作業においては、ボランティア登録をしていただくと、市民総合賠償補償保険の対象となり、また必要な燃料を支給している。ボランティア保険においては、来年度から制度を充実することについて検討している。市では、交通量が多く、地元での草刈りには危険を伴う幹線的な道路について、業者への委託や職員による作業を実施しており、令和5年度からは、委託による市道の草刈り回数を年2回に増やしている。通行の妨げになっている箇所については、地域の実情に応じて今まで以上に対応すべく、新年度予算の増額等についても検討していく。

小型循環バス、企業誘致、バタフライアリーナ改修について



下村 太郎 議員

問 病院、商業施設、観光施設、駅などの主要拠点に絞って中心市街地を巡回する小型循環バス事業の実施について伺います。

答 本市としては、今ある公共交通網や高齢者おでかけサポート事業を活用していただきながら、地域の実情に合わせた持続可能な公共交通網計画の策定に取り組んでいきたい。

問 株式会社トクヤマと日鉄ドラム株式会社の企業誘致に関して市長が果たした役割、株式会社ビジコムへの旧神西小学校の無償貸付を継続する見込み、南浜の市有事業用地約2haの地盤状況について伺います。

答 2つの企業の誘致において私が果たしてきた役割として特段に紹介するものはないが、人間関係を築いていくことが極めて重要であると考えてきた。株式会社ビジコムは、2024年4月からの5年間の更新の意向があり、財産処分制限期間内は補助金返還を求められることから無償貸付を継続するものと考えている。南浜の市有地2.1haは、株式会

社日立製作所の所有時には、市民グラウンドとして活用されており、地盤調査が行われたことはない。必要最小限の地盤調査は本市が実施し、詳細調査及び分析については、土地売買後に企業に実施していただく方向で進めていきたい。

問 バタフライアリーナの改修工事了の時期、工事に伴う学生の部活動や一般利用者への影響、観客席の空調設備の整備の方向性について伺います。

答 令和6年12月20日までの工事完了をめざしていく。各団体のご理解・ご協力により、概ね希望通りに代替施設について調整ができた認識しているが、引き続きご相談があれば真摯に対応していきたい。観客席に対流式の空調システムの設置を検討したが、現在の電気契約は「デマンド料金制」となっており、高額な電気料金を前提とした冷暖房使用料を設定すると利用者の負担が増えるため、観客席への空調設置は行わないとした。

上関町の核廃棄物中間貯蔵施設の建設計画について



中川 隆志 議員

問 中国電力の市長への説明を非公開にしたのは市側か中国電力か。非公開にした理由は。他所に漏らせない様なことが話し合われたのか。今後とも非公開か。

答 11月28日の面談については、事前に双方で非公開とした。今後、中国電力の意向もあるため公開・非公開については、その都度協議するが、基本的に他に漏らせないような話が行われることはない認識している。

問 市長の定例記者会見でNHKの質問に対しては「安全性を柳井市が確認できる立場にない」、読売新聞には「私の役割は市民の安全をいかに守っていくかが最優先」と答えておられる。どちらを優先されるのか。

答 市長の役割は、柳井市民の安全を第一に優先すべきであり、最終的に国と意見が違うという場面も可能性としてあり得ると思っている。

問 9月議会では、国や電力事業者に説明を求めると再三にわたり答弁

されたがいまだに求めておられない。なぜか。

答 この問題に対し、柳井市だけが突出してすぐにでも中国電力もしくは国からの説明を求めていくという考えは、9月時点でも持っていない。8月31日に1市3町で上関町に対し情報提供や事前の配慮も含め様々な要請・要望をした。その後11月13日に1市3町で改めて要請していくとした。当初から1市3町で進めてきたとおり、周辺がまとまって声を届けていくということは極めて重要であると考えている。1市3町の枠組で協議し、足並みをそろえて対応していくことについてはこれからも堅持していきたい。

井原市政の現状について



川崎 孝昭 議員

問 現在の井原市政は、市内で大型プロジェクトがいくつも進行中だがその進捗状況と、各事業を円滑に進めるための国や県との関係づくり、財源の確保などについて伺います。

答 みどりが丘図書館は、7月の夏休み前までにオープンしたい。バタフライアリーナは、建物の耐震化と、空調整備等の大規模改修工事をして、令和6年12月20日まで予定している。国道188号柳井・平生バイパスは、令和2年4月に事業化され展開してきた。他にも企業誘致や医療体制の確保などの様々な本市の課題や多岐にわたる取組について、その推進に山口県や国から多大なる支援をいただいております。現時点極めて良好な関係が構築できているものと認識している。財源の確保は、大型事業を実施するにあたり、市にとつて非常に有利な過疎債や緊急防災・減災事業債など現行制度を最大限に活用している。

問 柳井市は、行政分野での子育て世帯を応援する事業を開始されてい

るが、その実施状況などを伺います。

答 本市では、高校生等までの医療費を所得制限なしに無償化、中学生の学校給食無料化、民有地への建築などに最大100万円を補助する子育て世代定住促進補助金制度、結婚新生活支援補助金など子育て世代の本市への定着、定住を進めるための取組に注力してきた。若い世代の本市への移住・定住が進み、地元経済が持続的に発展し、ひいては税収などの市の財源確保にもつながり、将来の地域コミュニティの担い手にもなっていたりするなど、この取組によって生じる効果の循環が、ひいては高齢の方を含む全ての市民に還元されていくものと考えている。

その他、うずしお荘の進捗状況について、熊と猿の対策について質問いたしました。

茶臼山古墳東側の木々の伐採に対し検討するとの回答に対し再度質す。阿月公民館整備事業について、柳井市への観光客誘致の強化について質す。



坂ノ井 徳 議員

問 全国十数か所ある茶臼山古墳であるが、日本一の銅鏡の出土、熊毛王の墳墓が重なった古墳は極めて珍しく柳井市の財産であり、大変な観光資源であることから直前9月議会に於いて茶臼山古墳の木々の伐採を質問し、その時の答弁は検討することであり、今回、どの様に検討されたのかを質しました。

答 庁内での協議を重ねた結果、園路の周りの市有地部分、約3,000㎡×4,000㎡程度について、伐採していくことを検討している。これにより東側や南側の一部について一定程度の眺望が開けると考えている。

問 二番目は阿月公民館事業については阿月住民と考える人からの改善を求める声に無視は出来ないことから何故このような声上がるのかを質しました。

答 新たな阿月公民館整備については、阿月地区コミュニティ協議会を中心に、夢プラン策定委員をはじめ、地域活動に取り組まれる団体の

方々や、地域住民との様々な協議をもとに対応してきた。地区住民からは、完成を待ち望む声をいただいていると認識しているが、公民館が地域の拠点として、住民の生活・文化を高め、地域課題に対しても相互に連帯して、課題解決への活動を展開していく場となるよう取り組んでいく。

問 最後の質問は観光地を再発見・再開発させるべく観光客の誘致を、白壁通り、茶臼山等の例を挙げて強力に促しました。

答 「見学する観光」から「体験する観光」へ。また、柳井市観光協会高校生部会の7人の生徒がSNSを通じて本市の観光を紹介する「発信する観光」など、今ある観光資源を活用し、発信していくことで観光客誘致につなげるために事業所や関係団体と連携し取組を進めていく。

道の駅について



岩田 優美 議員

問 道の駅の登録要件には、利用者が無料で24時間利用できる休憩機能などいくつかありますが、創設以来、今年で30年が経過し登録数は全国1,209駅です。建設には国の補助金も利用できません。

国土交通省では、通過する道路利用者のサービス提供の場から道の駅自体が目的地の第2ステージへ、更に地方創生・観光を加速する拠点への進化を目指す第3ステージへの取り組みを進めています。山口県には24か所の道の駅がありますが、ほとんどが西部に集中していて東部には4か所しかありません。

道の駅には何でもある、その地域によってそれぞれ特色があるため出かけたときには寄ってみようというネームバリューがあります。

柳井の金魚ちょうちんは全国的に知名度が上がってきています。コロナ後の金魚ちょうちんまつりも大盛況に終わり、夏だけでなく、いつ来ても金魚ちょうちんと金魚ねぶたを

観られる施設があれば、それが道の駅なら観光の拠点ともなります。せっかく柳井市に来られた方に、もっと柳井の良さを知ってもらい、ゆつくりと滞在してもらおうための柳井市の玄関口として道の駅を国道188号沿いに整備できないのかをお伺いいたします。

答 国道188号沿線は、建設候補にはなる一方で用地の確保をはじめ課題がある。本市には道の駅の類似施設として「ふれあいどころ437」や「大畠観光センター」が、民間にも魅力を持った類似施設がある。また柳井広域圏には、「道の駅サザンセトとうわ」や「上関海峡道の駅」も立地する。建設経費の確保以外にも、本市内外の施設立地状況を十分に認識し、検討する必要がある。農業や漁業の高齢化が進み担い手が不足している中、産品・加工品を季節の偏りなく集荷し、施設の魅力を維持することも求められる。以上から、現時点では、引き続き慎重に検討すべき将来的な課題としたい。

総務文教厚生
常任委員会

委員長 岩田優美

本委員会は、会期中の12月12日並びに閉会中の10月18日、23日、11月24日に開催し、議案12件、認定4件、請願1件及び付託調査事項等について審査を行いました。

議案第67号令和5年度柳井市一般会計補正予算（第8号）では、委員から物価高騰対応重点支援給付金は課税対象となるのかとの質疑に、課税対象ではないとの答弁がありました。また委員外議員から収入の扱いになるのかという質疑に、収入認定に該当しないとの答弁がありました。

分割付託となりました認定第3号令和4年度柳井市一般会計歳入歳出決算認定について、総務部・総合政策部関係では、委員からマイナンバーカードをどういうことに使いたいのかのように効率化が図られているのかとの質疑に、証明書のコンビニ交付ができ、その利用件数は令和3年度に比べて令和4年度は87・5%増加しました。また、子育て関係、介護保険関係など新たに27種類の電子申請ができるようになっており、その答弁がありました。



市民部・健康福祉部関係では、委員から看護師等養成所運営費補助金について、令和4年度末で学校が閉鎖したと聞いているが受け入れ等はどのようになっているのかとの質疑に、山口県全体が医師・看護師が不足している中で県と連携を密にしながら柳井医療圏での医療従事者が確保できるように引き続き検討したいとの答弁がありました。



教育委員会関係では、教材等備品購入費と理科教育等設備備品

購入費について、委員から購入する品目は学校からの要望なのか、年度途中に壊れたり不足した場合はどうしているのかとの質疑に、学校からの要望を予算化し要望に応えられるように努めている。壊れて緊急に修繕が必要なときは対応し、翌年度でも間に合うときは待つていただく場合もあるとの答弁がありました。



請願第1号柳井市長に上関町の核燃料廃棄物中間貯蔵施設建設の反対を表明するように求める請願書については、紹介議員への質

疑と委員からの意見の後、採決となり賛成少数で不採択となりました。

閉会中の付託調査事項では、執行部から新型コロナウイルスワクチンの接種体制について、平郡海岸清掃ボランティアについて、柳井市デコ活宣言について等様々な報告がありました。その他の事項では、報告と説明のあと多くの質疑が交わされました。



総務文教厚生常任委員会

建設経済水道
常任委員会

委員長 川崎孝昭

本委員会は会期中の12月11日、閉会中の11月6日及び11月24日に開催し、議案8件、認定2件及び付託調査事項等について審査を行いました。

議案第57号市道路線の廃止について、委員から林地開発に伴う廃止で最終的には残土処分場、資材置き場になるということだが、事故が起きないようにしっかりと日頃から注視してほしいという要望発言がありました。

分割付託となりました認定第3号令和4年度柳井市一般会計歳入歳出決算認定について

て、委員から南北地下道をLEDに交換したが、1か月当たりどのくらい効果があったのかという質疑に、197個の電球を交換しており、40Wの蛍光灯を16WのLEDにしたところ、1か月当たり14万8,339円だったものが5万4,071円になり、約63%の省エネ効果があったという答弁がありました。



LEDに交換した南北地下道

また委員から最近サドルが出るが、大型囲い罫をもっと設置できないかという質疑に、大

いかという質疑に、大型囲い罫については3基設置しており、今後増やすことも考えていく必要がある。サル捕獲用大型囲い罫の工費補助を行っているが、管理については地元でやっていたと答弁がありました。

付託調査事項では、柳井地域合同就職フェアの成果について報告があり、委員から採用された方の年齢を問う質疑に、20代が6人、30代が3人、40代、50代がそれぞれ2人、60代、70代がそれぞれ1人で合計15人であるという答弁がありました。

そのほか執行部からの報告と説明の後、様々な質疑応答がなされました。



建設経済水道常任委員会

議会運営委員会

委員長 中川隆志

議会運営委員会を11月30日及び12月18日に開催しましたので、協議、審査の概要を報告します。

(1) 12月定例会の会期、日程及び議案の付託先等の協議を行いました。

(2) 議会関係人事

について条例及び申し合わせ等に基づき、定例会最終日に案件議了後に議会関係人事を実施することを申し合わせました。

(3) 議会運営委員会における閉会中の付託調査事項は引き続き、「議会の運営及び議会の会議規則、委員会に関する条例等並びに議長の諮問に関する事項について」と決定し定例会最終日に議長に取り計らいをお願いしました。



議会運営委員会

委員会の 視察調査報告

総務文教厚生
常任委員会

副委員長 岡本泰行

10月25日、26日に香川県善通寺市、二豊市、兵庫県洲本市を視察しました。

最初に訪れた善通寺市では、体育館を再利用し、子どもライブラリーを運営しており、年間約3,000人が利用しています。体育館を再利用していることから走り回ることのでき、遊具も設置され、絵本も置いてあり、子どもが天候に関係なく遊べる施設でした。

二か所目に訪れた三

豊市では、平成25年バイオマス産業都市と認定され、環境省の補助金を活用し、バイオマス資源化センターみとよを建設しました。全国的にも稀な民設民営方式であり、公費負担はごみ処理の委託料のみで、固定資産税の増加も含め市にとってメリットは大きいと思われま

す。燃やす、埋め立てるということに疑問を感じた市は、燃やさないごみ処理をするため、プロポーザルを行い「好気性発酵乾燥方式・トンネルコンポスト方式」を採用、臭気対策も万全でした。

三か所目の洲本市もバイオマス産業都市に認定され、再エネ先進地として平成14年に風力発電、平成15年にバイオディーゼル燃料製造を開始、平成20年に

菜種搾取施設の完成、平成28年に竹チップを主燃料とするバイオマスボイラーを温浴施設に活用する等、様々な事に大学と連携し取り組んでいました。



三豊市での視察の様子

建設経済水道

常任委員会

副委員長 岡村茂樹

11月1日、2日に京都府福知山市、兵庫県丹波篠山市を視察しました。

初日の福知山市で

は、商店街エリアの30代40代の若手事業者を含めた意欲ある有志と商店街組織との共同出資によって設立された民間の「まちづくり会社」福知山フロント株式会社

の事業を視察しました。福知山市は、中心市街地活性化に於ける取組をするに当たって、中心市街地活性化基本計画を策定しており、スピード感をもって多様な事業を計画的・継続的に展開できる体制が不可欠であるということ、民間の福知山フロント株式会社

が設立された。福知山フロント株式会社は、地域に不足する機能を商店街の空き店舗に効果的に誘致・配置することで、地域の活性化に貢献していました。

2日目は、兵庫県丹波篠山市を訪問し、「地域資源を生かした観光の振興について」視察研修いたしました。インバウンド対策として駅構内に丹波篠山観光ステーションの設置、市内在住の外国人や縁のある方を丹波篠山まちのコンシェルジュに委嘱し、外国人観光客に対して観光案内ができる人材を育成していただきました。また地域の観光資源の「認知度」「興味度」をGAP調査にて客観的に把握していただきました。



福知山市での視察の様子

傍聴にお越し下さい

柳井市議会では議会の傍聴ができます。本会議、委員会では、市民の皆さんの生活に密着した重要な問題が審議されます。身近な市政を知るためにも、議会の傍聴しましょう。

主な議会の動き

10月



- 3日・令和5年度山口県市議会議長会臨時総会
- 4日・石川県七尾市からの視察受入れ
・柳井市小中学校PTA連合会陳情
- 11日・議会だより編集委員会
- 18日・総務文教厚生常任委員会
- 23日・総務文教厚生常任委員会
- 25日・いきいきサロン・カラス島議場見学
・総務文教厚生常任委員会管外視察
- 26日・総務文教厚生常任委員会管外視察
- 30日・第153回中国市議会議長会臨時総会

11月



- 1日・建設経済水道常任委員会管外視察
- 2日・建設経済水道常任委員会管外視察
- 6日・建設経済水道常任委員会
- 14日・神奈川県横浜市からの視察受入れ
- 16日・会派代表者会議
- 22日・日本政物多様性保全チーム議会視察
- 24日・会派代表者会議
・全員協議会
・総務文教厚生常任委員会
・建設経済水道常任委員会
・水道事業広域化議員研修会
- 30日・議会運営委員会

12月



- 6日・本会議1日目
- 7日・本会議2日目
- 8日・本会議3日目
- 11日・建設経済水道常任委員会
- 12日・総務文教厚生常任委員会
- 14日・会派代表者会議
- 18日・全員協議会
・議会運営委員会
- 21日・本会議最終日
・議会だより編集委員会



いきいきサロン・カラス島議場見学の様子

やない議会だより編集委員会

委員	委員	副委員長	委員長
平岡実千男	岡村茂樹	岡本泰行	長友光子

みなさんの切実な願いは議会に届いているでしょうか。柳井市民一人ひとりのための市議会です。しっかりとご意見を議員に託してください。

編集後記

本会議録検索システム

議会本会議の会議録を閲覧するためには、柳井市議会のホームページ(下記URL)から入っていただき「会議録検索システム」をクリックしてください。

なお、本システムで検索できる会議録は、平成17年2月21日以降分となります。キーワードや発言者で検索ができますので、ご利用ください。

◎柳井市議会HP <https://www.city-yanai.jp/site/shigikai/>